

2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027) 日比谷花壇「花・緑出展」内定のお知らせ



株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、このたび、2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)の花・緑出展参加者に内定しましたことをお知らせします。

2027年国際園芸博覧会(以下「GREEN×EXPO 2027」)は、2027年3月19日(金)から、大阪花の万博以来37年ぶりに国内で開催されるA1クラスの国際園芸博覧会であり、「幸せを創る明日の風景」をメインテーマに、持続可能な地域・経済の創造や社会的な課題解決を国内外へ発信する国際博覧会です。

当社は、庭園作品や生産品(植物、装飾、資材)の展示、及び技術や魅力を世界へ発信する「花・緑出展」の屋内出展の参加者として内定しました。

「すべての明日に、はなやぎを。」をコーポレートメッセージに、花とみどりで新たな価値を生み出し続ける日比谷花壇は、日本の花文化のさらなる高揚と持続可能な花とみどりの社会を目指し、2027年国際園芸博覧会協会と共にGREEN×EXPO 2027の成功に向けて花・緑出展の準備を進めてまいります。

■2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)について:<https://expo2027yokohama.or.jp/>

株式会社日比谷花壇について:<https://www.hibiya.co.jp/>

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園本店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国約190拠点で展開。ウエディング装花、店舗及びオンラインショップでの個人/法人向けフラワーギフト・カジュアルフラワーの販売、お葬式サービス、緑を通じた暮らしの景観プロデュース、フラワーグラフィックサービス、地域のまちづくり事業等を行っています。今後も花や緑の販売、装飾にとどまらず、暮らしの明日を彩り、豊かなものへと変えていく提案を続けていきます。